

\*\*\*\*\*

佐賀産業保健推進連絡事務所「かささぎ」メール・マガジン

2013年9月 第65号

\*\*\*\*\*

【目次】 .....

1. お知らせ
  2. 産業保健相談員のコーナー
  3. 研修会のご案内
  4. 産業保健関係情報
- .....

## 1. お知らせ

### ◆平成25年度（後期）産業保健研修会のご案内

平成25年度（後期）産業保健研修会の開催日程が決定しました。たくさんのご参加お待ちしております。

尚、研修会番号【24】の開催日程については、講師の都合により下記の通り変更となりましたので、ご了承ください。

#### 産業保健研修会【24】

テーマ：職場での発達障害の対応を考える

会場：メートプラザ佐賀 1F 研修室

講師：彌富美奈子 先生

日時：(変更前) 10月25日(金) 14:00～16:00

↓

(変更後) 11月8日(金) 14:00～16:00

※詳しくはこちら↓↓

<http://sanpo41.jp/index.php?id=22>

### ◆「メンタルヘルスケア事例検討・交流会」開催のご案内

メンタルヘルス対策支援センター（佐賀産業保健推進連絡事務所内）では、

下記のとおり「メンタルヘルスケア事例検討・交流会」を開催いたします。  
参加ご希望の方は、メンタルヘルス対策支援センター（TEL0952-28-6037）  
までお申し込み下さい。参加お申し込みをお待ちしております。

- 1 日 時 平成 25 年 11 月 28 日（木） 18：30～20：30
- 2 会 場 アバンセ 4 階 第 1 研修室 （佐賀市天神 3 丁目 2-11）
- 3 テーマ 「メンタルヘルス事例検討」  
（円滑な職場復帰支援に向けた事業場のメンタルヘルス対策）
- 4 内 容 （1）事例発表（各 30 分）  
「職場復帰支援 主治医の立場から」  
嬉野温泉病院 精神科医 奥 栄作 先生  
「職場復帰支援 産業医の立場から」  
（株）SUMCO 統括産業医 彌富美奈子 先生  
「職場復帰支援 リワーク支援について」  
佐賀障害者職業センター 福留摩里子 先生  
（2）意見交換（30 分）  
コーディネーター：佐賀大学大学院医学系研究科 教授  
メンタルヘルス対策支援センター 相談員  
新地浩一 先生  
パネラー：嬉野温泉病院 精神科医 奥 栄作 先生  
（株）SUMCO 統括産業医 彌富美奈子 先生  
佐賀障害者職業センター 福留摩里子 先生
- 5 定 員 70 名（事業場の産業保健スタッフ等 40 名、産業医 30 名）

※『メンタルヘルスケア事例検討・交流会』ご案内・お申込書↓  
[http://sanpo41.jp/public/\\_upload/type010\\_1\\_2/file/file\\_13781008746.p  
df](http://sanpo41.jp/public/_upload/type010_1_2/file/file_13781008746.pdf)

～．

## 2. 産業保健相談員のコーナー

「化学物質管理について（SDSの重要性）」

基幹相談員 高倉敏行  
(担当分野：労働衛生工学)

平成 24 年に大阪の印刷会社従業員（元従業員も含む）から、胆管がん等が複数発症していることが大きく報道されました。その会社では、その後も発症が続いており、平成 25 年 2 月末までに胆管がん患者は 17 人になっているそうです（内 8 人死亡）。全国規模でみると、印刷業における胆管がんの労災請求は平成 25 年 6 月時点で 74 人（内請求時死亡者 47 人）となっています。

このような問題になった要因は、作業場の換気が悪いことや、作業環境測定を実施してなく、悪い環境であることを事業主及び作業者が把握していなかったことが主要因と考えられますが、その元となる、洗浄剤等がどのような化学物質なのか、有害性はどうか等の情報を知らなかった事が大きな問題と思われる。これら化学物質の情報を文書として交付する義務があります（法 57 条の 2）、皆さんご存知の SDS です（以前は MSDS と言っていました）。この SDS をユーザーがどの程度入手しているかを調べると 63.8%でした（「平成 23 年労働災害防止対策等重点調査報告」より）。

作業者が、自分が使用している物質がどのようなものか知らない場合は、多くの危険性・有害性が潜んでいます。一例をお話ししますと、作業者がバケツに入った溶剤にて洗浄作業をしており、そばには石油ストーブが置かれていました。私が「これは何ですか」と聞くと、作業者は「知らない」と答えたので、調べると引火性が高い n-ヘキサンでした。事業場には SDS が在ったのですが、その SDS に基づいて作業者に指導していなかったのです。もう少しで火災になる危険性があったと思われます。化学物質を取り扱っている事業所は必ず、SDS を入手して、その情報を作業者にも周知してください。

～．

### 3. 研修会のご案内

#### ◆平成 25 年度 産業医研修会(10 月)のご案内

研修会番号【7】

(講義) ※定員に達した為、受付を締め切りましたのでご了承下さい。

- 1 日時 平成 25 年 10 月 1 日 (火) 19:00～21:00
- 2 会場 アバンセ 4 階 第 2 研修室 (A) (佐賀市天神 3 丁目 2-11)

- 3 単位 認定医：生涯研修の専門研修  
(4) メンタルヘルス対策 2単位
- 4 テーマ「援助専門職のメンタルヘルス」
- 5 講師 佐賀大学全学教育機構 准教授 村久保雅孝 先生
- 6 定員 30名

#### 研修会番号【8】

(講義)

- 1 日時 平成25年10月19日(土) 15:00~17:00
- 2 会場 唐津地域総合保健医療センター4F市民健康ホール  
(唐津市千代田町2566-11)
- 3 単位 認定医：生涯研修の専門研修  
(2) 労働衛生管理体制(総括管理) 2単位
- 4 テーマ「インフルエンザ対策」
- 5 講師 (独)労働者健康福祉機構 長崎労災病院 副院長 吉田俊昭 先生
- 6 定員 30名

#### 研修会番号【11】

(実習)

- 1 日時 平成25年10月29日(火) 14:00~16:00
- 2 会場 (株)西村鐵工所 (佐賀県小城市牛津町柿樋瀬286-4)  
**※参加申込者へは、事前に集合場所等のご案内をお送りします。**
- 3 単位 認定医：生涯研修の実地研修  
(7) 職場巡視と討論 2単位
- 4 テーマ「職場巡視の実際」
- 5 講師 佐賀大学医学部社会医学講座 教授 市場正良 先生  
高倉労働衛生コンサルタント事務所 代表 高倉敏行 先生  
(一財)佐賀県産業医学協会 副所長 後藤英之 先生
- 6 定員 20名

※9月の産業医研修会は終了しました。

※開催時間・研修会場が開催日によって異なりますので、ご注意ください。

※受講を希望される場合は、所定の申込書類(メール又はFAX)にて事前の申込みをお願いいたします。

※定員に達した場合は、受付を締め切らせていただきますのでご了承下さい。

※詳しくはこちらから↓↓↓

<http://sanpo41.jp//index.php?id=21>

たくさんのご参加お待ちしております。

(現在、12月までの開催日程をホームページに掲載しています。)

～産業医資格取得受講ご希望の皆様へのお知らせ～

平成22年4月1日より、産業保健推進センター（連絡事務所）にて基礎研修を実施することができなくなり、生涯研修のみの開催となりました。

当連絡事務所の本部となる労働者健康福祉機構の通知によるものですので、ご容赦いただきますようお願い申し上げます。

#### ◇平成25年度 産業保健研修会（9月・10月）のご案内

##### 研修会番号【20】

日時 平成25年9月27日（金）14：00～16：00

会場 アバンセ4階 第2研修室（A）（佐賀市天神3丁目2-11）

テーマ「労働衛生関係法令の基礎講座 その3」

講師 内川亘久 先生

##### 研修会番号【21】

日時 平成25年10月7日（月）14：00～16：00

会場 メートプラザ佐賀 1階研修室（佐賀市兵庫町大字藤木1006-1）

テーマ「労働衛生関係法令の基礎講座 その4」

講師 内川亘久 先生

##### 研修会番号【22】

日時 平成25年10月11日（金）14：00～16：00

会場 アバンセ4階 第2研修室（A）（佐賀市天神3丁目2-11）

テーマ「がんを発症した労働者の就労について」

講師 石竹達也 先生

研修会番号【25】

日時 平成 25 年 10 月 31 日（木） 14：00～16：00

会場 アバンセ 4 階 第 1 研修室（A）（佐賀市天神 3 丁目 2-11）

テーマ「『第 12 次労働災害防止計画』について」

講師 藤代一也 先生

※研修会場が開催日によって異なりますので、ご注意ください。

※受講を希望される場合は、所定の申込書類（メール又は F A X）にて事前の申込みをお願いいたします。

※定員（各 30 名）に達した場合は、受付を締め切らせていただきますのでご了承下さい。

※詳しくはこちらから↓↓↓

<http://sanpo41.jp/index.php?id=22>

たくさんのご参加お待ちしております。

#### ◆産業医科大学「産業看護職セミナー」のご案内

日時：平成 25 年 11 月 9 日（土） 10：30～16：15

場所：女性就業支援センターホール（東京・田町）

募集人員：100 名

受講料：一般 5,000 円 大学院生 3,000 円（社会人大学院生も含みます）

※申込手續等の詳細はこちら↓

<http://www.uoeh-u.ac.jp/JP/medical/training/tokyoseminar/sangyokango25.html>

～．

## 4．産業保健関係情報

《関係法令改正等》

▽厚生労働省より平成 25 年 8 月 27 日、労働安全衛生法施行令の一部を改正す

る政令及び労働安全衛生規則等の一部を改正する省令を平成 25 年 8 月 13 日に公布し、平成 25 年 10 月 1 日から施行するとして通知が出されました。

これにより、1,2-ジクロロプロパンを特定化学物質とし、当該物質を製造又は取り扱う作業に従事する労働者の健康障害防止措置として、作業主任者の選任、作業環境測定の実施、特殊健康診断の実施等が義務付けられます。

又、これに伴い、平成 25 年 3 月 14 日に策定された「洗浄又は払拭の業務等における化学物質のばく露防止対策」が改正され、平成 25 年 10 月 1 日から適用されます。

<http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T130909K0040.pdf>

<http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T130828K0020.pdf>

### 《関係通知等》

▽厚生労働省より平成 25 年 9 月 5 日、9 月以降も引き続き、熱中症による労働災害が多発することが懸念される状況を踏まえ、今夏の職場における熱中症予防対策の徹底について通知が出されました。

<http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T130909K0021.pdf>

### 《その他》

▽厚生労働省は、1,2-ジクロロプロパンを特定化学物質として特定化学物質障害防止規則の措置対象物質に追加する等の労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令案要綱及び関係省令案要綱について、平成 25 年 7 月 26 日に、労働政策審議会に諮問し、7 月 30 日に妥当であるとの答申があったと発表しました。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000013365.html>

▽厚生労働省は平成 25 年 8 月 8 日に、若者の「使い捨て」が疑われる企業等が社会で大きな問題となっていることを受けて、長時間労働の抑制に向けて集中的な取組を行うと発表しました。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000014323.html>

▽厚生労働省は平成 25 年 8 月 21 日に、9 月 1 日から労働災害防止に向けた企業の取り組み事例を募集・公開し、国民からの投票等により優良事例を選ぶ、平成 25 年度「見える」安全活動コンクールを実施すると発表しました。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000015565.html>

▽厚生労働省の委託により、産業医学振興財団において、働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」が開設されています。

<http://kokoro.mhlw.go.jp/>

▽厚生労働省では、職場のパワーハラスメントの予防・解決に向けたポータルサイト「みんなでなくそう 職場のパワーハラスメント あかるい職場応援団」が開設されています。

<http://www.no-pawahara.mhlw.go.jp/>

### ◎メンタルヘルス対策支援センターのご利用案内◎

メンタルヘルス対策支援センターでは、メンタルヘルスの専門家（相談員）がメンタルヘルスの不調の予防から職場復帰支援プラン作成まで、様々な相談・問合せに対応しています。又、メンタルヘルスの専門家（促進員）が職場を訪問し、メンタルヘルス対策の実施等についてアドバイスしています。提供するサービスはすべて無料です。

ご利用希望の方は、メンタルヘルス対策支援センター（佐賀産業保健推進連絡事務所内 TEL：0952-28-6037）までお問い合わせ下さい。

※詳しくはこちら↓↓

<http://sanpo41.jp/index.php?id=14>

### ◎地域産業保健センターのご利用案内◎

地域産業保健センターでは、労働者数50人未満の小規模事業場の事業者及び労働者を対象として、労働安全衛生法で定められた健康管理や保健指導等の産業保健サービスを無料で提供しています。

ご利用希望の方は、佐賀県地域産業保健センター（佐賀産業保健推進連絡事務所内 TEL：0952-27-6705）又は各地域産業保健センターへお問い合わせ下さい。

※詳しくはこちら↓↓

<http://sanpo41.jp/index.php?id=27>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ご相談・ご質問をお待ちしています！



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

佐賀産業保健推進連絡事務所では、産業医や事業所の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受け付けています。各専門分野の産業保健相談員を中心に対応し、解決方法を助言させていただきます。ご相談は無料ですので、どうぞお気軽にご利用ください。

【担当分野・相談例】

産業医学：●健康診断の事後措置●職業性疾病の予防対策●職場巡視の方法

労働衛生工学：●作業環境の維持管理と改善の方法●測定機器の扱い方

メンタルヘルス：●職場におけるメンタルヘルスの進め方

労働衛生関係法令：●関係法令の解釈

カウンセリング：●職場における指導●相談の進め方

保健指導：●勤務形態や生活習慣病に配慮した生活指導の仕方

※各専門分野の相談員名簿についてはこちら↓↓

<http://sanpo41.jp/index.php?id=7>

★★★★★★★★★★★★

講師斡旋のご案内

★★★★★★★★★★★★

佐賀産業保健推進連絡事務所では、産業保健に関する研修等を希望される事業所に対し、講師の斡旋（紹介）を行っています。

当連絡事務所から各専門分野の産業保健相談員を講師として斡旋（紹介）し、謝金等については各事業所にて講師と直接交渉の上、ご負担いただきます。

講師の斡旋を希望される場合は、「講師斡旋申込書」に必要事項をご記入の上、当連絡事務所へお申し込み下さい。

※「講師斡旋申込書」はこちらからダウンロードできます。↓↓

<http://sanpo41.jp/index.php?id=15>

∞∞∞

独立行政法人 労働者健康福祉機構  
佐賀産業保健推進連絡事務所

〒840-0816

佐賀市駅南本町 6-4 佐賀中央第一生命ビル 10 階

TEL0952-41-1888 FAX0952-41-1887

ホームページ <http://sanpo41.jp>

Eメール [sanpo41@mtg.biglobe.ne.jp](mailto:sanpo41@mtg.biglobe.ne.jp)

oo

メルマガ変更・配信中止のご通知は「メールアドレス変更」または「配信中止」と件名にご記載の上、こちらまで [sanpo41@mtg.biglobe.ne.jp](mailto:sanpo41@mtg.biglobe.ne.jp)

【記入例】

件名：メールアドレス変更希望

旧アドレス[ ]

新アドレス[ ]